

胃内視鏡検査（午後）を受けられる方へ

大切な検査です。正しい診断ができるように、次のことを必ず守って下さい

検査の前日

- 夕食は消化の悪いものを避け、柔らかいものをよく噛んで下さい。
- 普段から就寝前に薬を服用されている方は、いつものようにお飲み下さい。

検査の当日

- 朝食は7時までに普段よりも軽めの朝食と、朝の内服を済ませて下さい。
- 朝食以降は水のみにして下さい。血糖を下げるお薬や、インスリン注射をしている方はお申し出下さい。
- 昼食は、絶対にとらないで下さい。
- 前処置の薬の影響が残ることがありますので、ご自身で車の運転は避けて下さい。

検査の注意

- 生検（胃の粘膜からごく小さい組織をつまみ出す）することがあります。眼で見ただけで診断を決めかねるときに、胃粘膜から組織をとって顕微鏡で調べます。痛くはありませんが、2ミリくらいの小さな傷ができます。すぐに治りますが、2~3日は刺激物を避けて下さい。
- 胃に色素を散布することがあります。食道や胃粘膜の細かい変化を観察する為に、色素液を散布することがあります。後で尿や便に色がついたり、胸やけが残ることがあります。
- 髪の毛の長い方は束ねるものをご用意下さい。

☆次のような方はお申し出下さい。

- 風邪、鼻炎、心疾患、緑内障、前立腺肥大、アレルギー、肝炎、手術、透析を受けている方。
- 血液を固まりにくくするお薬（抗血栓薬）を服用している方

- ※ 外来診療の合間に施行する為、予定時間より多少前後しますがご了承下さい。
- ※ 予約変更は電話にてお伺いいたします。
- ※ 前日・当日に体調が悪くなった方は、電話にてお知らせ下さい。

医療法人 社団 はぎわら内科クリニック 院長 萩原 徹
TEL 047-472-1002